

2月 定例記者懇談会次第

と き：令和6年2月8日(木)

11時00分～

※煙体験テント寄贈式終了後

ところ：丹波篠山市役所本庁舎・応接室

1. 開 会

2. あ い さ つ

3. 発 表 内 容

- ① 第4回丹波篠山研究発表会の参加者募集について（丹波篠山フィールドステーション）
- ② 多文化交流サロンの開催について（地域振興課）
- ③ 里山づくりフォーラム～あなたの森の未来を考える～の開催について（森づくり課）
- ④ 丹波篠山市民ミュージカル 第11弾「ノートル＝ダム・ド・パリ」いよいよ上演を迎えますについて（田園交響ホール）
- ⑤ 能登半島地震にかかる丹波篠山市の支援状況について（市民安全課）

4. 閉 会

【報道関係の皆様へ】

第4回丹波篠山研究発表会の参加者を募集します！

このたび、丹波篠山市をフィールドに研究活動を行う個人・団体の方がその成果や経過を発表することにより、研究で得られた知見を地域に還元すること、研究者間で共有・研鑽することを目的として「第4回丹波篠山研究発表会」を別紙のとおり開催します。

また、今回は、ポスターセッションで「大学生等による地域貢献活動推進事業」（丹波県民局・丹波篠山市・丹波市補助事業）の事例発表会及び神戸大学の授業である「実践農学」の発表を併せて行います。

研究発表会には、丹波篠山市民をはじめとした丹波篠山に愛着や関心を持たれる方ならどなたでも参加（聴講）いただけます。

ふるってのご参加をお待ちしております！

記

- 1 日 時：2024(令和6)年2月24日(土) 10:00～15:50 ※開場 9:30
- 2 場 所：丹波広域農業研修センター（兵庫県丹波篠山市大沢 438-1 JA 丹波ささやま本店隣）
- 3 主 催：丹波篠山研究会
共 催：丹波篠山市 兵庫県丹波県民局 （一社）丹波篠山キャピタル
（公財）兵庫丹波の森協会 神戸大学地域連携推進本部
- 4 定 員：80名（必ず事前にお申し込みください）※報道関係の皆様もよろしくお願ひします
- 5 参加申込：申込フォーム、FAX、メールにてお申し込みください（参加は先着順）
- 6 申込期日：2月20日(火)

【問い合わせ先】

丹波篠山フィールドステーション（丹波篠山市東新町 4-5）

電話・FAX：079-506-2366

e-mail：santoshakana@people.kobe-u.ac.jp

担当：安部、三原

今年も、やります！

第4回

丹波篠山研究発表会 参加者募集中！

丹波篠山をフィールドにした大学研究者・学生による研究や実践活動など、1年間の成果を報告し、丹波篠山市民など参加者のみなさんと情報交換するための発表会です！

日時…2024(令和6)年2月24日(土)

10:00～15:50 ※開場9:30

参加
無料
(要申込)

場所…丹波広域農業研修センター

兵庫県丹波篠山市大沢438-1 JA丹波ささやま本店隣

(JR篠山口駅西口から国道176号線を北へ歩いて5分)

定員…80名 (必ず事前にお申し込みください)

申込…2月20日(火)までに 申込フォーム, FAX, メールから

お申し込みください(先着順。裏面をお読みください)

プログラム (予定)

10:00 開会

10:10 研究セッション (1)

11:45 活動報告ポスターセッション

13:00 ポスターセッション質疑応答

(学生等による地域貢献活動推進事業報告を兼ねる)

13:30 研究セッション (2) (3)

15:40 表彰式・閉会式

15:50 閉会



参加申込はコチラから！

会場近くに飲食店は少ないので、昼食は各自ご準備ください。なお、駅から会場への途中にコンビニがあります。

第4回 丹波篠山研究発表会 タイムテーブル

10:00~	開会挨拶	
10:10~	研究セッション(1)	
	①地域による学生援農ボランティアの受け入れ継続条件 ー丹波篠山市西紀南地区における大学生サークルの活動を事例としてー	中川晶太 (神戸大学)
	②移住者起業の地理的立地条件	谷川智穂 (丹波篠山キャピタル)
	③地域運営組織に対する人的支援の在りかたについて	中瀬文隆 (丹波篠山市)
	④地域おこし協力隊の地域活動実施におけるコンフリクトとその対処 ーコーディネーターの役割からー	安部梨杏 (神戸大学)
	⑤丹波篠山市役所における人材確保のための公務外活動の推奨に関する提案	新藤元太 (丹波篠山市)
11:45~	活動報告ポスターセッション	
	①関西学院大学 経済学部 栗田研究会 後川地区における活動	
	②関西大学 環境都市工学部建築学科 住環境デザイン研究室 竹でつなぐ福住の景観 ー間伐竹を使ったバス停改修とヤギ小屋計画ー	
	③神戸学院大学 現代社会学部 菊川ゼミ ファンラン (丹波篠山山賊ワイルドラン) による産官学連携と企画運営に関する考察	
	④関西学院大学総合政策学部久保ゼミ観光班 東部六地区を中心とした活動報告	
	⑤神戸大学 学生サークル にしき恋 にしき恋の活動 ー学生と地域の共生を目指してー	
	⑥神戸大学 実践農学 農家と学生間の非貨幣システムの可能性の検証 ーささやまポイントー	
	⑦神戸大学 実践農学 丹波篠山に学生が継続的に関わり続けるには ーミチのムコウとの共同プロジェクトを通してー	
12:20~	昼休憩	
13:00~	「学生等による地域貢献活動推進事業」10団体・神戸大学の授業「実践農学」受講2団体によるポスター展示 及び質疑応答	
13:30~	研究セッション(2)	
	⑥篠山城南堀の蓮の消滅原因と再生	鈴木武志 (神戸大学)
	⑦UAVで取得した水温分布を用いたアオハダトンボの成虫と幼虫の分布解析	金谷都洋嗣 (京都先端科学大学)
	⑧丹波篠山市灰小屋の特徴 ー農家自らが建設した小屋ー	嶋津祐哉 (立命館大学)
	⑨丹波篠山市大野・矢代における灰屋 (はんや) の文化的価値に関する研究	西田亮太郎 (京都工芸繊維大学)
	⑩日本における土積み構法に関する研究 兵庫県丹波篠山市における灰屋 (はんや) 調査	畑中久美子 (岐阜市立女子短期大学)
15:05~	研究セッション(3)	
	⑪丹波篠山黒大豆枝豆の販売促進のための消費者調査	岡本美咲 (神戸大学)
	⑫丹波篠山でSTEAM教育を考える	石田歩夢 (神戸大学)
15:40~	閉会式・表彰式	
16:00~	交流会	
16:30	終了	

参加お申し込みは、以下のいずれかでご連絡ください

①フォーム <https://forms.gle/bdRFoRaYULQ6YnaZA> または右のQRコードから

②メール santoshakana@people.kobe-u.ac.jp (担当:三原)

③FAX 079-506-2366(丹波篠山フィールドステーション)





メールおよびFAXの場合は、(1)お名前、(2)メールアドレス、(3) お住まいの市町村名(丹波篠山市内の方は小学校区名)を明記してお送り下さい。



お問い合わせ先 担当:三原(丹波篠山フィールドステーション)

メール:santoshakana@people.kobe-u.ac.jp

電話:079-506-2366

本件が該当する目標	   
-----------	---

記者発表票 (記者発表)・資料配布)			
発表年月日	令和6年2月8日	担当地方機関	丹波篠山市
電話番号・内線	079-552-5112 内線563	担当課	地域振興課
広報担当者(発表者)	市民生活部 次長兼地域振興課長 前中 斉	事務担当者	神田 文彦
同時発表先	無・有()		
件名	多文化交流サロンの開催について		

近年、丹波篠山市の外国人市民の増加と多国籍化に伴い、多様な文化を持つ外国人が地域で共に暮らし、新たな文化や交流を生む一方で、文化や生活習慣などの違いから地域社会での生活上の問題が生じています。

こうした状況をふまえ、外国人市民の生活上の悩み相談や、国籍等の違う人同士が交流できる多文化交流サロンを開催し、国籍や民族、生活習慣など文化的な違いをお互いに理解し、誰もが安心して住みやすい共生、協働する活力あるまちづくりに繋がります。

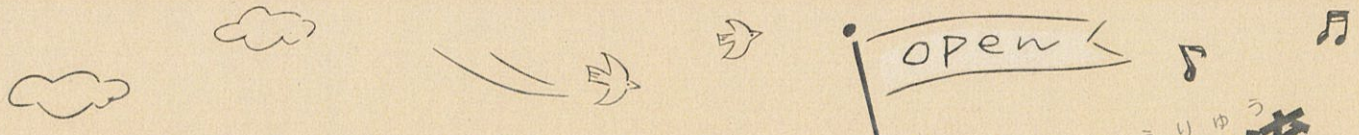
記

1 開催日時：令和6年3月10日（日）13：00～15：00

2 開催場所：四季の森生涯学習センター 東館 大会議室 他

3 参加料：無料

4 内 容：①小林勢真民謡ミニコンサート
 ②ごみ博士によるごみの分別クイズ大会
 (※清掃センター出張リサイクル品コーナーもあります)
 ③外国人市民の悩み相談コーナー
 ④交流スペースの設置 (お茶を飲みながらの団らん)



しごと せいかつ こそだ そうだん
 仕事、生活、子育てなどの相談ができます。
 こうりゅうとも ば きがる き
 交流・友だちづくりの場として、気軽に来てください。
 だれでもさんか さんか もう こ
 だれでも参加できます。申し込みは、いりません。

openく
 たぶんかこうりゅう
多文化交流

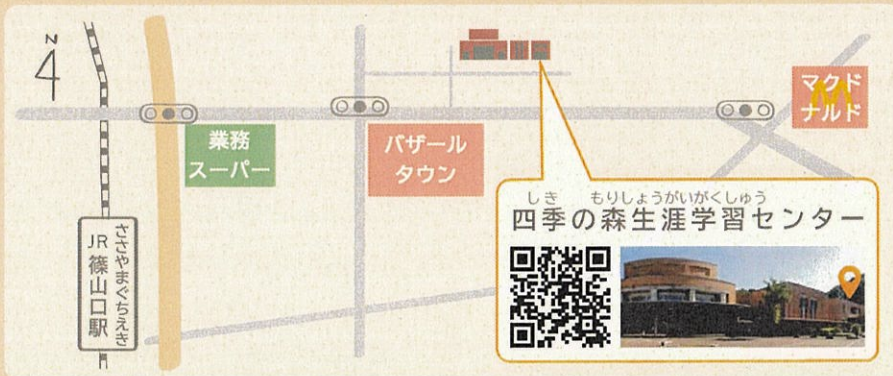
さろん
サロン

いつ
 ・
 どこで

ねん がつ にち にち び
2024年3月10日 (日曜日)

ごご じ ふん じ ふん
午後1時00分から3時00分まで

しき もりしょうがいがくしゅう ひがしかん だいかいぎしつ
四季の森生涯学習センター 東館 大会議室



かね
お金はいりませ
 にほんご
日本語が
 はな
話せなくても
 だいじょうぶ
大丈夫です

みんなきてね!
**こんなこと
 が
 あります**

quiz event
 ごみの
 ぶんべつ
 分別
 クイズ
 たいかい
 大会
 はかせ
 ごみ博士



ECO
 りさいくるひん
 リサイクル品
 コーナーあります

concert
 みんやう
 民謡
 み に
 ミニ
 コンサート
 こばやし せいま
 小林 勢真

exchange meeting
 こうりゅう
 交流できる
 ところ
 ちゃ
 お茶をの
 みながら、
 はなし
 話が
 できます

consulting service
 そうだん
 相談
 できるところ
 つうやくしゃ
 通訳者が
 います

とあ
問い合わせ

たんばささやましくしよ ちいきしんんこうか
丹波篠山市役所 地域振興課
 たんばささやまきたしんまち (だい2ちようしゃ1かい)
 丹波篠山市北新町41 (第2庁舎1階) **079-552-5112**
 あいているとき: げつ び きん び げぜん じ ぶん ごこ じ ぶん
 あいているとき: 月曜日から金曜日 午前8時30分から午後5時15分まで



「多文化交流サロン」開催計画

1. 開催目的

近年、丹波篠山市の外国人市民の増加と多国籍化に伴い、新たな文化や交流を生む一方で、文化や生活習慣などの違いから地域社会での生活上の問題が生じています。

こうした状況をふまえ、外国人市民の生活上の悩み相談や、国籍等の違う人同士が交流できる場として「多文化交流サロン」を開催し、国籍や民族、生活習慣など文化的な違いをお互いに理解し、誰もが安心して住みやすい共生、協働するまちづくりに繋げることを目的とします。

2. 開催計画

◎開催日時：令和5年3月10日（日曜日）13：00～15：00

◎開催場所：丹波篠山市四季の森生涯学習センター 東館 大会議室 他

◎参加料：無料

◎主催：丹波篠山市 協力 NPO法人篠山国際理解センター

3. 開催内容

ウェルカムコンサート

13:10～13:30、14:30～14:50

・小林勢真民謡ミニコンサート

司会者 三和 久実花 氏

出演者

・小林 勢真 氏

ごみの分別クイズ

13:30～（随時）

・ごみの分別方法についての説明
クイズ大会など

出演者

・ごみ博士

相談コーナー

13:00～15:00

・日常生活上の悩み相談や、
国籍等の違う人同士の交流

相談コーナー（通訳者を配置）

・妊娠、出産、子育て
・生活、仕事

交流スペース

13:00～15:00

・ベトナム等の飲食物の提供



飲食物

・ベトナムコーヒー、中国茶、お菓子

4. 周知方法

チラシをやさしい日本語で作成し、周知を図る。

- ・外国人雇用企業や、市役所等関連機関にチラシを配布
- ・市広報（3月号）、市ホームページに掲載

本件が該当する目標				
-----------	---	---	--	---

記者発表票 (記者発表・資料配布)			
発表年月日	令和 6年 2月 8日	担当地方機関	丹波篠山市
電話番号・内線	079-552-1117(直通) 内線 446	担当課	森づくり課
広報担当者(発表者)	農都創造部長兼森づくり課長 押田 健一	事務担当者	酒井 正幸
同時発表先	無・有()		
件名	里山づくりフォーラム ～あなたの森のみらいを考える～ の開催について		

- 1 実施日時 令和6年3月9日(土) 午前10時00分～12時30分
- 2 場 所 丹波篠山市民センター
- 3 詳 細 別紙のとおり

「里山づくりフォーラム」～あなたの森の未来を考える～

丹波篠山市農都創造部森づくり課

- 1 日時 : 令和6年3月9日(土)
午前10時00分から12時30分 (開場: 午前9時30分)
- 2 場所 : 丹波篠山市民センター
(丹波篠山市黒岡191 電話: 079-554-2188)
- 3 講師 : 【第一部 基調講演】
NPO法人 自伐型林業推進協会 代表理事 中嶋 健造
1962年生まれ。高知県の町在住。山の現場で自伐林家に出会い、地域に根ざした環境共生型林業が実現していることに驚き興味を持ち、自伐林業こそが地域に根差した環境創造型林業であることを確信し、多間伐施業の自伐型林業※P3自伐型林業とは参照を開発した。中山間地域再生、森林環境の良好な維持と土砂災害防止等の流域のインフラ機能維持等のために、全国普及に邁進している。
演題: 「小さな林業の大きな可能性」
～中山間地域再生と土砂災害防止のカギ『自伐型林業』～
【第二部 パネルディスカッション(事例紹介)】
上垣林業 代表 上垣 秀和、上垣 幸子
自伐型林業家 林 益郎
株式会社 デカンショ林業 代表 辻 徳人
- 4 対象者 : 森林所有者(個人、自治会、生産森林組合)
林業者、林業を始めたい人 等
- 5 タイムスケジュール:
10:00 開会
10:05 基調講演(60分) 中嶋健造氏
11:10 事例紹介
(15分×3組: 45分)
12:00 パネルディスカッション(30分)
12:30 閉会
- 6 目的 : 森林所有者や地域住民が身近な里山(森林)の管理の必要性について

考え、管理をすれば土砂災害などの山地災害対策にもつながり、経済的にも環境的にも価値が上がることを理解してもらい、自らまたは自伐型林業家に委託するなど里山（森林）管理に取り組みたいと思ってもらうことを目的とする。

7 背景：【里山の現状】

かつては、生活と深く関わりのあった身近な里山（森林）との関係が、近年は希薄になったことにより、山林管理の関心が薄れ放置状態になってきている。その結果、スギ、ヒノキの人工林や広葉樹を主体とした二次林が大木化したり、立ち枯れ、倒木を起こしています。竹林は密生して歩く隙間もなくなり、荒廃が進むとともに野生鳥獣の潜み場所になるなど、地域の生活環境が悪化している状況となっています。

また、近年多発している豪雨による土砂の流出により災害が発生するなど森林管理の必要性が問われています。

【行政支援】

そのため、市補助金での森林組合や森林事業者による間伐補助や国庫補助事業での森林環境保全整備事業を活用して間伐を進めています。

また、人家裏などの大木除去や放置人工林の広葉樹林化を図るべく補助施策を行っています。

【森林に対する意識】

森づくりは、単年、短時間でできるものではないため、一時的な補助で木を伐採するだけでは、健全な森づくりをすることは困難であり、継続して管理をしていくことが求められています。

しかし、多くの森林所有者は、森林の管理をすることについて、その価値を見失っていることや、高齢化して自らが動けないことなどにより、所有森林の管理については放置しているケースが多くなっています。

8 提案： 森林所有者に代わり、所有者に金銭的な負担なく森林の管理がしてもらえるのであれば、所有者にとっても、地域にとってもプラスになります。

森林所有者に、人工林は単に間伐をすれば良い。とか、二次林（広葉樹林）は薪に使えるから伐って利用しましょう。とか働きかけても、所有者自身が動くことは期待できません。

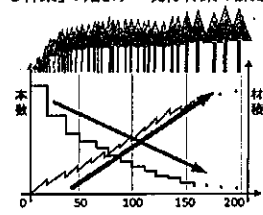
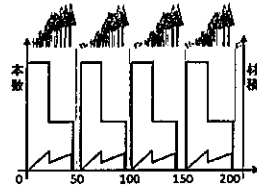
しかし、最近自伐型林業という、自分では所有する森林はないが、価値のある森林にするために、丁寧に地道に森林整備をしたい担い手（自伐型林業家）があることを知ってもらい、その担い手が、どのような森づくりを目指しているのか？を森林所有者等に知ってもらい、森林管理の意識啓発を行うためのフォーラムを開催します。

9 自伐型林業とは：





自伐型林業（じばつがたりんぎょう）とは、採算性と環境保全を高い次元で両立する持続的森林経営です。参入障壁が非常に低く、幅広い就労を実現します。

自伐型林業と現行林業の違い

	現在の一般的な林業(再造林施業)	自伐型林業(多間伐施業)
基本スタイル	経営・施業を請負事業体に全面委託 (所有と経営・施業の分離)	経営・施業を自ら or 山守と共同で実施 (所有と経営の一致:自立した自営業)
施業手法と採算性	短伐期皆伐施業(50年皆伐・再造林) 採算が合わず高額補助金頼み	長期にわたる多間伐施業(100年~150年以上) 2~3回目の間伐から補助金なし(完全自立)
規模	大規模施業+大型機械+幅広作業道	小規模施業+小型機械+2.5m以下の作業道
生産材	B材(合板・集成材) C材(エネルギー材)生産が主体	A材(無垢材等)の高品質材生産が主体 +B・C材
総合	B・C材生産し、50年で終わり→またゼロから →不採算のまま繰り返し!	50年目から持続的森林経営がスタート、 「儲かる林業」の始まり→現行林業の課題解決



※NPO 法人 自伐型林業推進協会 HP より抜粋

本件が該当する目標	   
-----------	--

記者発表票 (記者発表・資料配布)			
発表年月日	令和6年2月8日	担当地方機関	丹波篠山市
電話番号・内線	079-552-3600 内線	担当課	田園交響ホール
広報担当者(発表者)	田園交響ホール 酒井直隆	事務担当者	田園交響ホール 小山達朗 波多野敬介
同時発表先	<input checked="" type="checkbox"/> 無 ・ <input type="checkbox"/> 有 ()		
件名	丹波篠山市民ミュージカル第11弾 「ノートル=ダム・ド・パリ」～愛と宿命の物語～ いよいよ上演を迎えます		

第11弾となる標記ミュージカルが、いよいよ、令和6年2月11日・12日公演を迎えます。皆様に感動をお届けするため、小学1年生から70歳代までの幅広い世代の市民の出演者71名が、演出家、脚本家、そして、舞台音響、照明技術スタッフ、大道具、小道具、衣装担当などの裏方とともに心を一つに取り組んできました。

舞台上で躍動する市民出演者の表情やノートルダムを模した舞台セットなどを取材していただくことで、関わってきた者のやりがいに通じるとともに、この全国にも誇れる丹波篠山市の市民参画事業を記事を通じて広く知ってもらえれば幸いです。

【上演当日の写真撮影等の注意点】

- ・写真撮影時のシャッター音は無音でお願いします(無音が難しい場合は、シャッター音が支障にならないシーンでお願いします)。
- ・フラッシュ使用はご遠慮願います。
- ・写真撮影は、観客席の最後方(立ち見スペース)からお願いします

※取材いただける場合は、事前にご連絡をいただければ対応します。
担当 田園交響ホール ☎552-3600 酒井直隆

田園交響ホール35周年記念事業

丹波篠山市民ミュージカル 第11弾

ノートル=ダム・ド・パリ

原作:ヴィクトル・ユゴー

~ 愛と宿命の物語 ~



Performance

4回公演
全席自由

2024年2月11日(日)・12日(月・祝)

《昼の部》12:00~ (開場11:30) / 《夕方の部》16:00~ (開場15:30)

丹波篠山市立

田園交響ホール

主催 | 丹波篠山市民ミュージカル実行委員会・丹波篠山市・丹波篠山市教育委員会
制作 | 丹波篠山市立 田園交響ホール



令和5年度地域の芸術環境づくり助成事業

<p>本件が該当する目標</p>	   
------------------	---

記者発表票 (記者発表・資料配布)			
発表年月日	令和 6年 2月 8日	担当地方機関	丹波篠山市
電話番号・内線	079-552-1116 内線546	担当課	市民安全課
広報担当者(発表者)	課長 大上敬之	事務担当者	安井聡博
同時発表先	(無) ・ 有 ()		
件名	〔令和6年能登半島地震〕 丹波篠山市の支援状況について		
<p>令和6年能登半島地震に際し、丹波篠山市役所の支援状況等について、別紙のとおり報告します。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>			

【令和6年能登半島地震】

丹波篠山市の支援状況等について（2月7日現在）

1. 職員派遣

(1) 緊急消防援助隊〔兵庫県大隊阪神ブロック隊として〕

①第1陣派遣（1/15～1/20） 3人

木船滋消防司令補、田中亮消防副士長、井谷聡志消防副士長



②第2陣派遣（1/19～1/25） 3人

藤田梢平消防司令補、勝岡健太消防副士長、西山翔久斗消防士

③第3陣派遣（1/23～1/28） 3人

波多野和宏消防司令補、村山雄一消防司令補、北田健也消防副士長

④第4陣派遣（1/27～2/1） 3人

村上智哉消防司令補、西井寛彦消防士長、濱本竜之介消防士

(2) 家屋被害認定士

①兵庫県第2陣派遣（1/28～2/2） 3人

森本良太係長、田中宏冶主査、大見響大主事



②兵庫県第5陣派遣（2/6～2/12） 2人

細見英志課長補佐、小倉雄司係長

(3) 避難所運営支援

①兵庫県第10陣派遣 (2/4~2/9) 2人

矢持高士係長、河南武主事

(4) 兵庫県震災・学校支援チーム (EARTH隊)

※Emergency And Rescue Team by school staff in Hyogo

①先遣隊派遣 (1/5~1/7) 1人

中森慶主幹教諭 (城東小学校)

②避難所となった学校の支援 (1/18~1/24) 1人

前川桂大教諭 (味間小学校)

③避難所となった学校の支援 (1/29~2/2) 1人

奥村敏之教諭 (城南小学校)

2. 義援金 (長寿福祉課)

本庁舎、支所、市民センターの計8箇所に
募金箱を設置

……2月2日時点の集計額: 1,480,034円



3. 市営住宅 (地域計画課)

市営住宅について一時提供可能な3戸を準備済み